

信頼できるブリーダーから 愛犬を迎えるための質問ガイド



健康で幸せな犬と暮らすためには、信頼できるブリーダー選びが非常に重要です。良質なブリーダーは、犬の健康と福祉を最優先に考え、適切な環境で繁殖を行っています。

飼育環境や繁殖方針、親犬や子犬の健康管理体制をしっかりと確認することで、将来的な健康問題や行動上の問題を予防できる可能性が高まります。また、ブリーダーからの質問への対応が丁寧かどうかも、信頼性を判断する重要な材料となります。

これから紹介する5つの質問は、責任あるブリーダーを見極め、健康な子犬を家族に迎えるための必須チェックポイントです。

ブリーダーに必ず質問すべき 5つのポイント

1 遺伝子検査を実施しているか

品種特有の遺伝性疾患を早期に発見するために、親犬や子犬に対して適切な遺伝子検査を行っているかを確認しましょう。これにより、将来的な健康リスクを大幅に減らすことができます。

2 健康診断の具体的内容

心臓の聴診検査、膝蓋骨脱臼（パテラ）のチェック、ソケイヘルニアやペコ・噛み合わせのチェックなど、どのような健康診断を実施しているか詳細を尋ねましょう。獣医師による定期的な検査を行っているブリーダーが理想的です。

3 ワクチンや健康診断・その他の費用について

子犬の販売価格に、ワクチン接種や健康診断・その他の費用が含まれているか確認しましょう。別料金になっている場合は、追加でどれくらいの費用がかかるのか事前に確認しておくことが重要です。

4 お迎え後のアフターフォロー

子犬を家に迎えた後も、飼育上の疑問や問題に対してサポートしてくれるかどうかを確認しましょう。良質なブリーダーは、子犬の一生を通じてアドバイスやサポートを提供してくれます。

5 疾患や死亡に対する保証制度

もし子犬が重大な健康問題を抱えていた場合や、早期に亡くなってしまった場合の保証内容について確認しましょう。書面での保証があるブリーダーは、自分の繁殖に自信を持っている証拠です。

安心して愛犬を 迎え入れるために



書面での確認

契約内容やお迎えする子犬の情報（健康診断書やワクチン接種証明書など）は、必ず書面で控えをもらいましょう。



飼育環境の確認

実際にブリーダーの施設を訪問し、親犬や子犬の生活環境を聞いたり、可能であれば自分の目で確かめましょう。

（防疫の観点から生活環境を見る事が難しい場合もあります）



信頼関係の構築

質問に誠実に対応し、透明性を持って情報提供してくれるブリーダーを選ぶことが、長期的な安心につながります。



新しい家族を迎える喜びとともに、責任も忘れないようにしましょう。ブリーダーからの回答が曖昧だったり、質問を避けようとする態度が見られる場合は注意が必要です。あなたの疑問が完全に解消されるまで、遠慮なく質問を続けることが大切です。

適切な質問と確認を行うことで、あなたと愛犬の幸せな未来を守ることができます。健康で幸せな犬との生活は、最初の一步である「良いブリーダー選び」から始まるのです。